

屋中だより



令和5年4月10日No.2

千曲市立屋代中学校

学校長 柳澤 正寿

(文責) 沖 美鈴

<http://www.chikuma-ngn.ed.jp/~yashirojh/>

*「屋中だより」は、屋代中学校ホームページでご覧いただけます。(千曲市教育委員会⇒小中学校一覧⇒屋代中学校)

一学期のはじまりにあたって

1年生から3年生が顔をそろえて、新しい生活のスタートを切りました。

今年度初日の6日は、午前中に2,3年生で着任式・始業式を行い、午後に入学式を行いました。

一学期始業式では、2,3年生の代表生徒から、学年のスタートにあたり素敵な決意発表がありましたので、以下に紹介します。

「なりたい自分」になるために

2年4組

私が一学期に頑張りたいことは3つあります。

1つ目は、勉強です。私は「勉強しなければいけない」という気持ちにはなるものの、いざ家に帰ると寝てしまったり、ゲームをしてしまったりと、誘惑に負けて勉強をせずに過ごしてしまうことやテストであまりいい点じゃなくても満足してしまうことが1年生のときには多くありました。そして、二年生に進級すると勉強も難しくなるので、今までよりも何倍も真面目に勉強に取り組む必要があります。また、テスト勉強などの学習をするときも自分が得意な科目や好きな科目に偏ってしまうことがあります。なので、苦手な教科やその日の授業で分からなかった部分をまず最初に復習するようにしたいです。

2つ目は生活面についてです。私は1年生の2学期のあたりから学校に来る時間が遅刻ギリギリか遅刻してしまうかの時間帯になってしまうことが多くなってきていました。なので、この2年生からはそんなギリギリの登校はやめて、最低でも5分前には学校についているようにしたいです。そのために、家を出る時間まで逆算をして、時間の管理をしていきたいと思います。また、挨拶も頑張りたいと思います。私は、自転車登校だということもありますが、地域の人に挨拶をされてもスルーしてしまうこと時々があったり、急いでいるときに横断歩道で止まってくれた車にお辞儀ができなかったことがあったりしました。挨拶はコミュニケーションの入り口です。お互いが心を開いて良い関係性を築くためにも挨拶を大切にしていきたいです。

最後は部活です。私は野球部に所属しています。私は何個も一気に先生に言われたことを処理できないことが多くあります。なので、この春から新たに先輩や先生方から言われたことをメモするという取り組みを始めました。このメモするというのはOBの先輩に言われて参考にしてみました。私は、継続して何かをやるというのが苦手です。人は物事を90日間継続してできれば、それは習慣になると言われています。90日間は一学期の日数に相当します。なので、一学期の間に、忘れないようにメモをすることを継続して行い、自分の習慣にしていきたいです。

以上のことを意識しながらこの一学期を過ごしていきたいと思います。

一学期の抱負

3年4組

入学してから早二年が経ち、いよいよ最終学年になってしまいました。この三年の一学期に、私がやるべきことは、一つ。計画性を身に付けることです。

中学三年生の目標と言えば、部活動や生徒会等、色々あると思いますが、やはり一番は受験を思い浮かべます。私は四月に入るまで、今一つ、その自覚がありませんでした。しかし、春休み終了直前に課題をやろうとして、愕然としました。

冬休みの時ですら課題が「多過ぎだ!」と言うレベルだったのに、今回は、その倍以上もあります。残り一週間でこれを解き切らなければならないと言う現実を突き付けられ、漸く私は「自分が受験生になったんだ」と、思い出しました。

ここまで課題を溜め込んでしまったのは、間違いなく私の怠惰の所為です。しかし、春休みを迎える前に、課題を終わらせる計画をきちんと立てていれば、こうはならなかったのだと思います。少なくとも、危機感は持っていました。

二度とこんな過ちを繰り返さぬ様、私はこの一学期を、「計画性を身に付ける」期間にします。

自分で意識するだけでは、一、二回計画を立てて終わってしまうと思います。計画力を完全に自分の物にする為には、先ず短期的な目標を立て、実行する様にします。

家庭学習の計画を立てようとするとう辛くなってしまうので、休みの日の一日のスケジュールを立ててみようと思います。前日に、朝起きてから、やらなければならないことと、それに掛かるであろう、おおよその時間を全て書き出して、計画に沿って行動します。

「この時間には、これをしなければいけない。」という短期目標をはっきりさせておくことで、一つ一つの達成感を味わい、モチベーションが維持でき、当初の目標である「得点の維持」に向かって頑張ることができます。

そして、身に付けた計画力を駆使し、春休みの様に勉強で苦しまないようにしたいです。

来週には修学旅行も待っています。班の皆で見ると決めていた金閣や京都御所、私が個人的に見たいと思っていた二条城や、係の学習で調べた京都舎密局(明治の化学学校)の跡地など、楽しみにしている所が沢山あります。

行き当たりバッタリも楽しそうだと思いますが、どこをどうするかなどの大まかな内容は頭の中で計画しておき、最高の思い出となる三日間にしたいです。

又、修学旅行などの大きなイベントだけではなく、生徒会などの恒常的な活動にも力を入れたいです。

嬉しいことに、私は今年度も希望していた図書編集委員になることができました。更に、委員長として、学校を作っていく側の人になったからには、しっかりと、日々の活動を計画して記録も行い、他の仲間が困っている時にも焦らず支えられる様にしたいです。

以上、何事も計画性を大切に、屋中の顔である三年生になりたいです。

2人とも、自分の苦手なこと、うまくできなかったことを振り返り、具体的にどうしたらよくなるか、どんな努力が必要なのかを見極めていきます。具体的に思い描くことができると、実現できそうな気がします。一年のスタートにあたり、具体的な目標をもってがんばっていきましょう。



新任の先生方の紹介



校長先生のお話